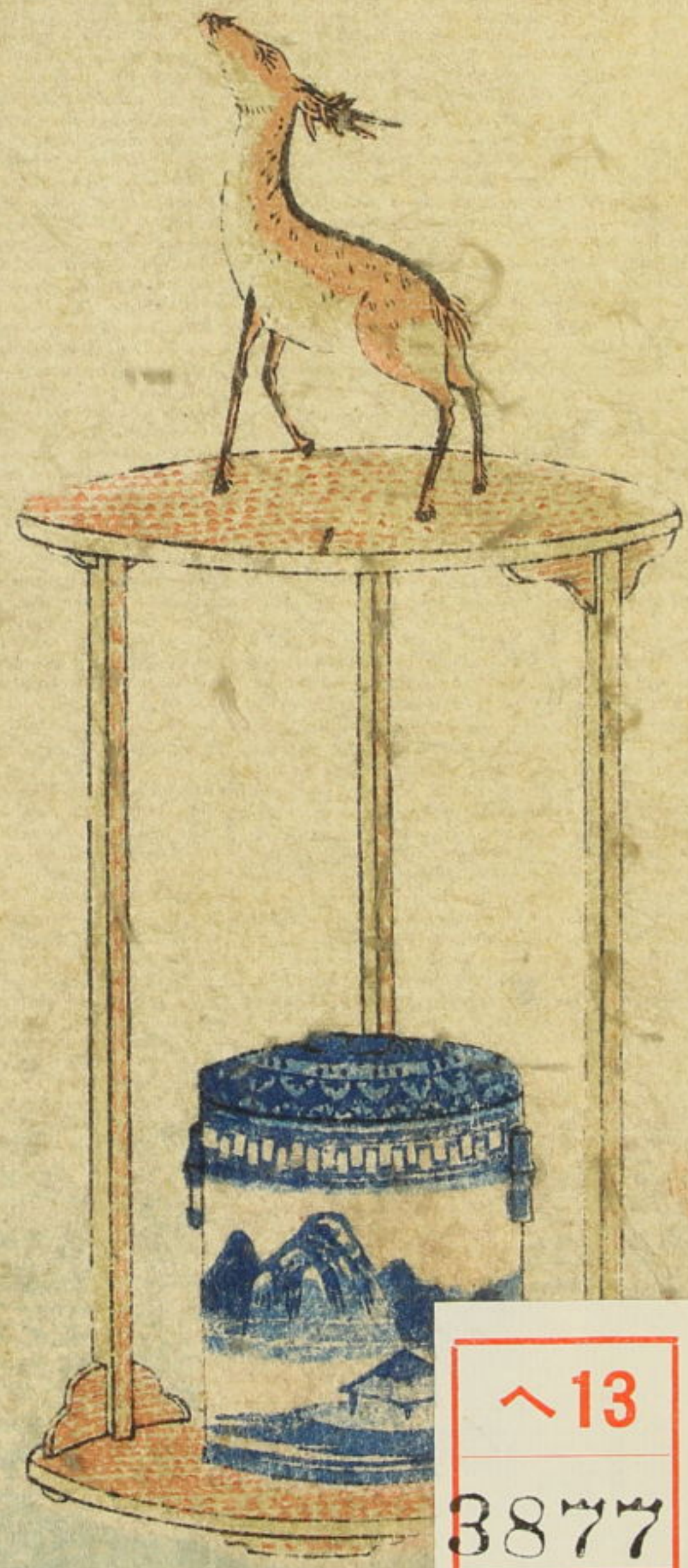


此
之
當

象
傑
標

廿
三
號

折下字種久化
一姓富國輝画



玄
當
古

甘泉堂板



~13
3877
12



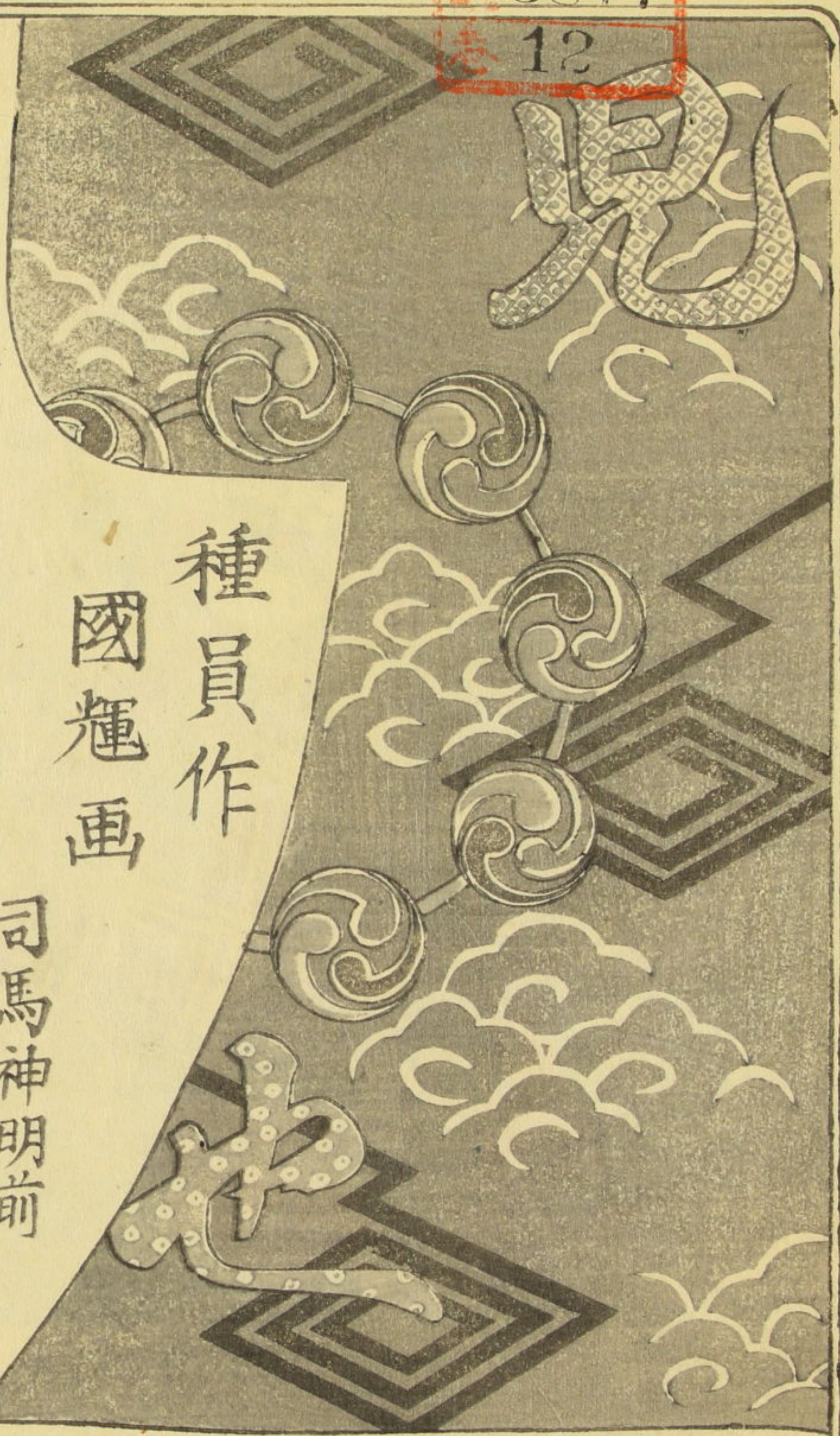


柳下亭種員作
一雄齋國滙画

野田五國画

上

門へ13
3877
12



嘉永六年
癸丑新版

廿三編上冊

和泉屋市兵衛梓

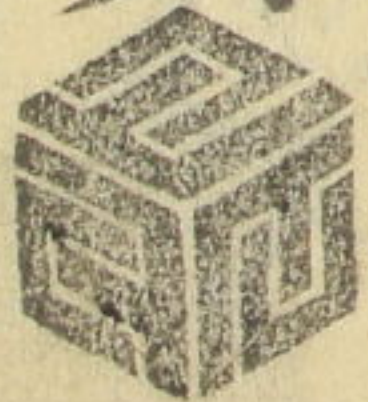
司馬神明前

種員作

國輝画

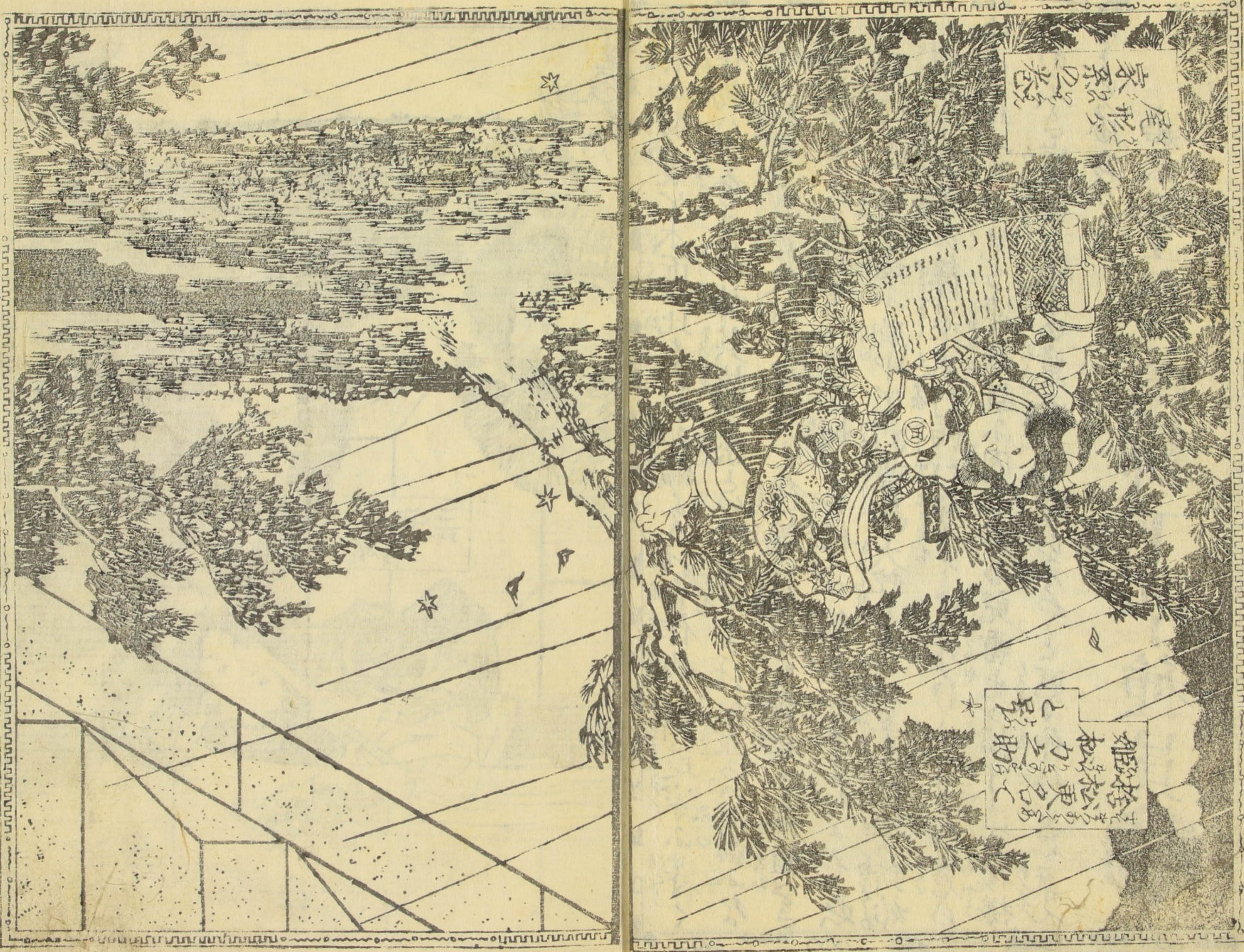
種員作の腹裏を木匠小比呂初編より自作物の新造家小等々
嗣作物の古舎の修補其故を奈といふ更地より起立の画苗小な
らふく此所が宿館彼所が庫屋と後編の條より發端より仕組ま
す前巻小のまうと是書ハ既十一輯より他人の編集拙手小を
妙著述を引請邊小胸中を割普請大蛇丸といふ刃を造漆の釘始
小硯の墨相筆の篠墨東行西行緋く建法けける廿三編答の
檜皮葺小並く見る連鼓甌小因もある兒雷也か櫛子透の模様
小あふふ裏富士退治の意匠もかゝるやと區々作種書を集入
ゆふふあり

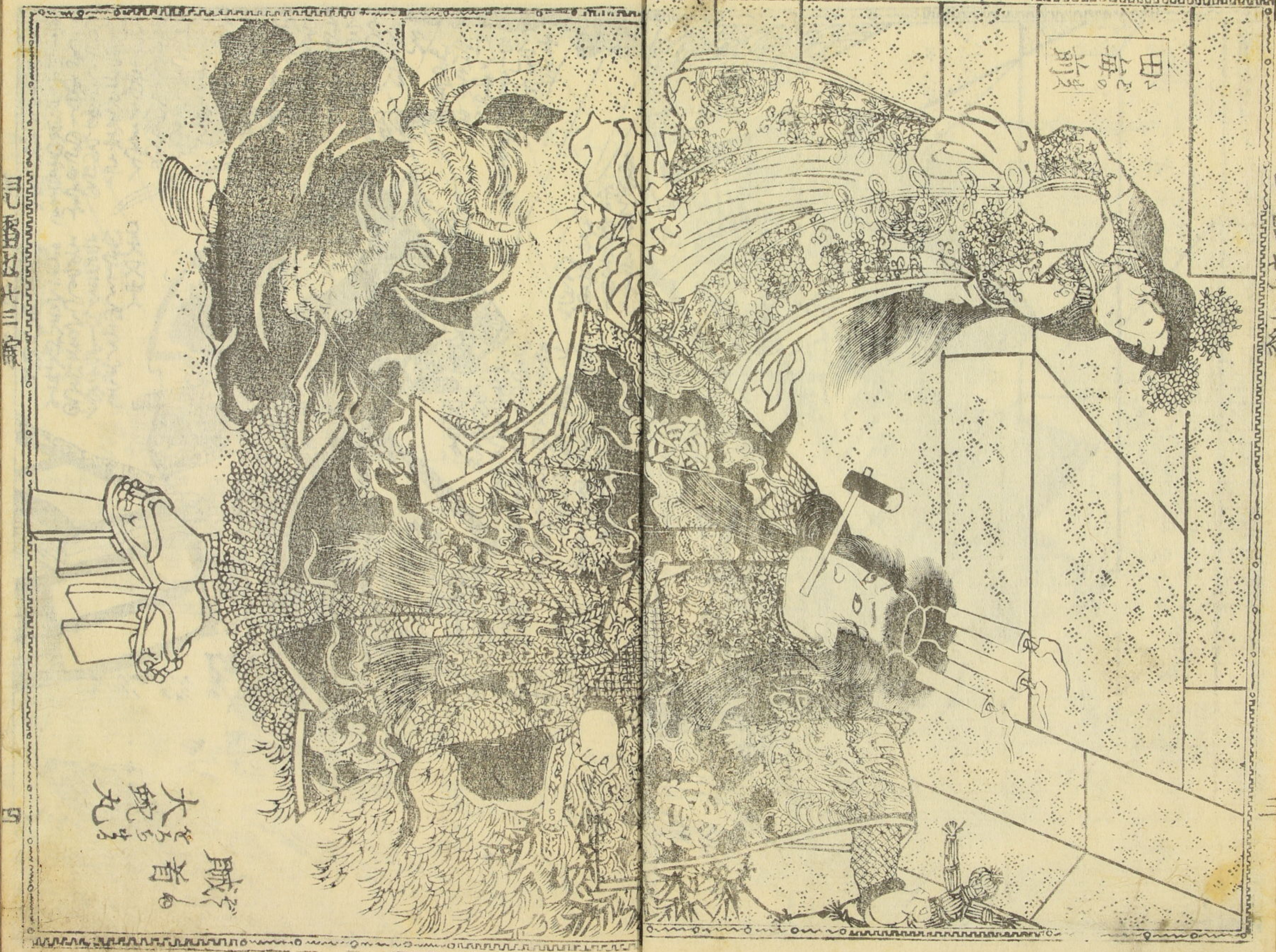
嘉永癸丑辰月 柳下亭種員



尾形
家系の巻

松屋
松東名之
松力之助
之助





田毎前

大蛇丸
大蛇丸
賊首

大蛇丸

大蛇丸



山崎の山崎
山崎の山崎
山崎の山崎

山崎の山崎

山崎の山崎
山崎の山崎
山崎の山崎

山崎の山崎
山崎の山崎
山崎の山崎

山崎の山崎
山崎の山崎
山崎の山崎

山崎の山崎
山崎の山崎
山崎の山崎

山崎の山崎
山崎の山崎
山崎の山崎

山崎の山崎
山崎の山崎
山崎の山崎

山崎の山崎
山崎の山崎
山崎の山崎

山崎の山崎
山崎の山崎
山崎の山崎

豪傑譚たけなす兒雷也こらい
第九三編





山崎の田舎の
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ

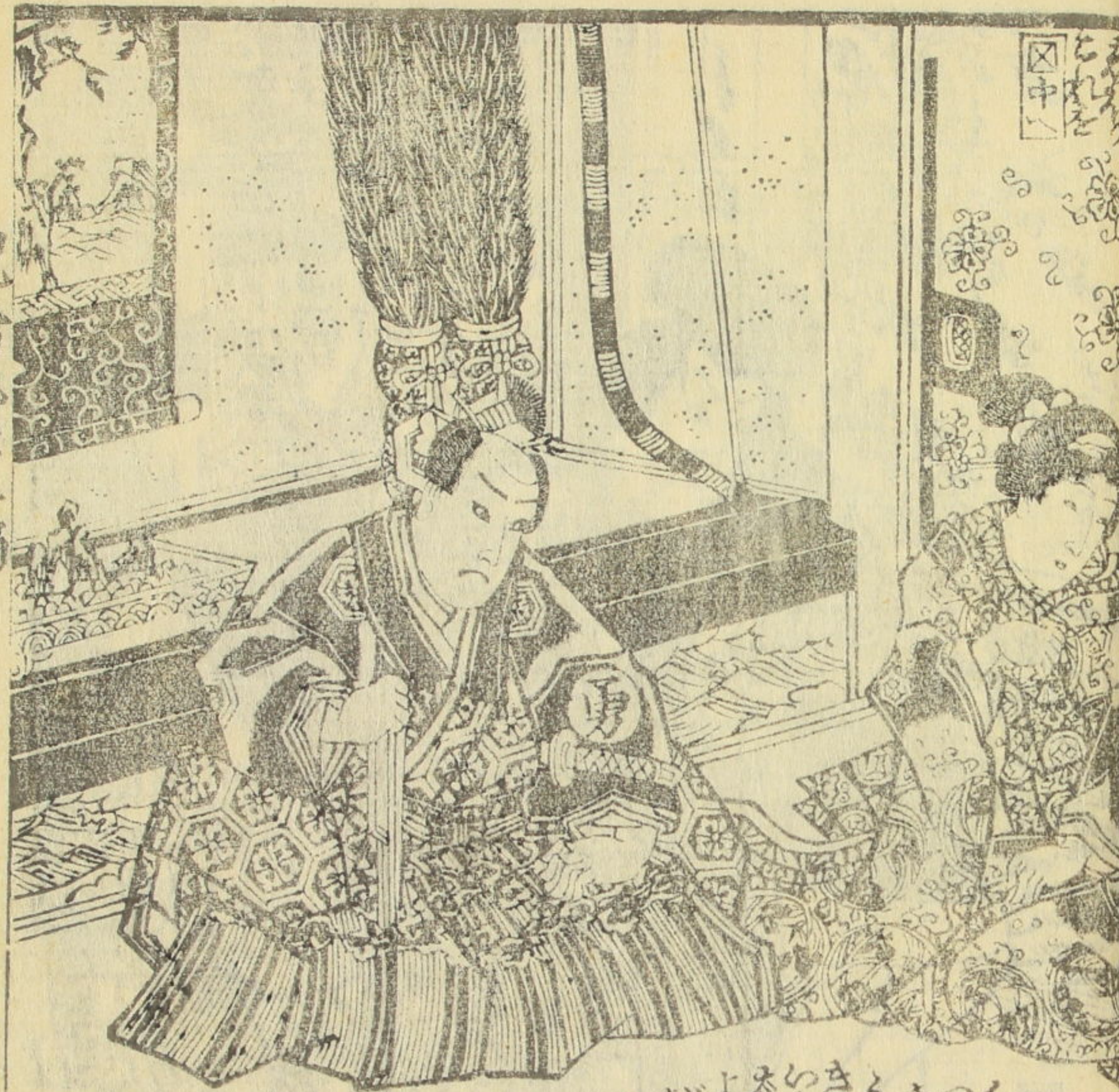
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ



西山おちち
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ

おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ
おのれおのれ



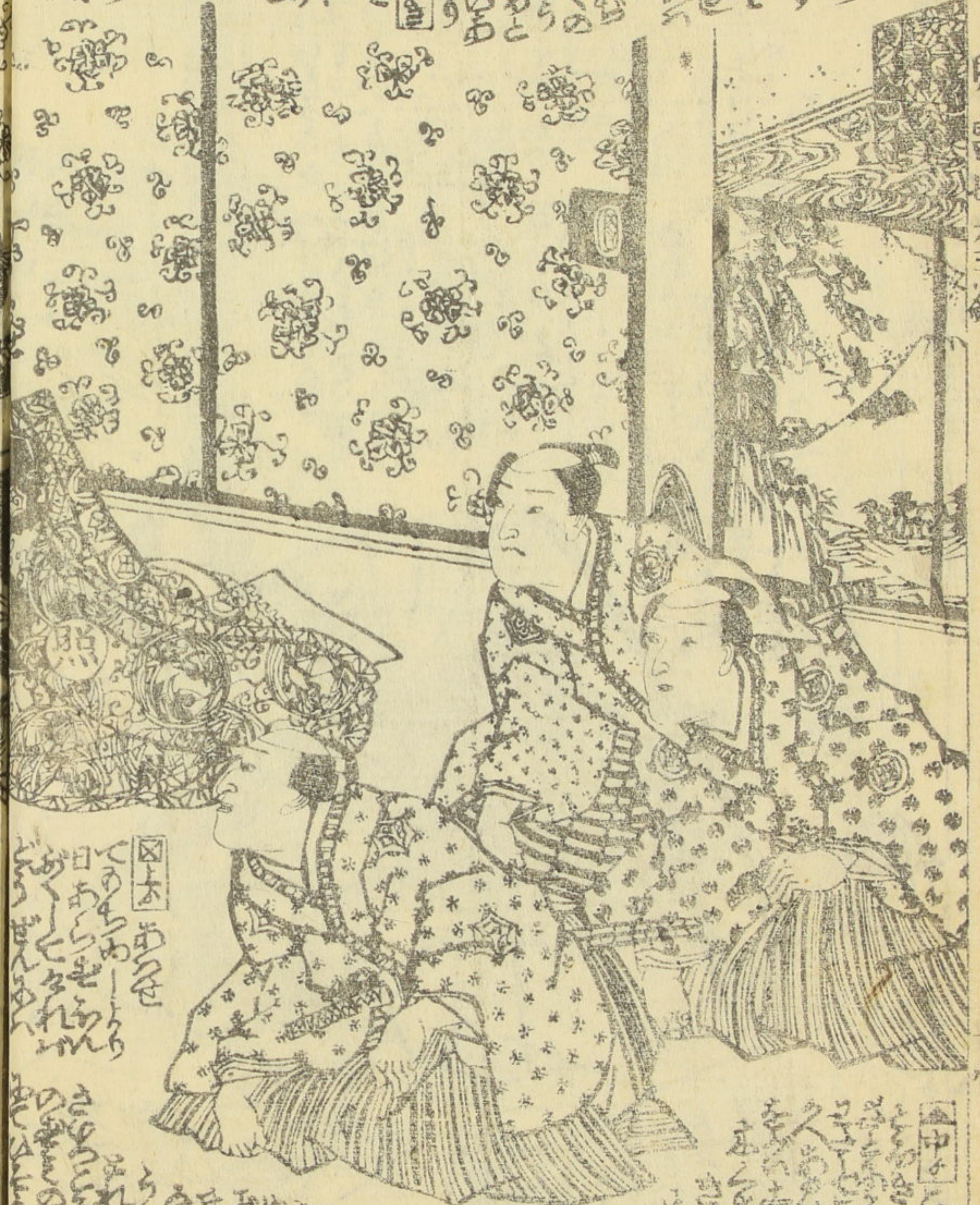


中

女郎花五色石臺 五之六入
 黄金水大乃盆 初之七入
 照手松標月鹿毛日
 いづれも引つゝま出らん住まぬ
 山家ゆゑの松せぬや

女郎花の五色石臺
 黄金水大乃盆
 照手松標月鹿毛日
 いづれも引つゝま出らん住まぬ
 山家ゆゑの松せぬや

中
 女郎花の五色石臺
 黄金水大乃盆
 照手松標月鹿毛日
 いづれも引つゝま出らん住まぬ
 山家ゆゑの松せぬや



大

女郎花の五色石臺
 黄金水大乃盆
 照手松標月鹿毛日
 いづれも引つゝま出らん住まぬ
 山家ゆゑの松せぬや

中

女郎花の五色石臺
 黄金水大乃盆
 照手松標月鹿毛日
 いづれも引つゝま出らん住まぬ
 山家ゆゑの松せぬや



あつておれども
 むねのまをさ
 れたあんなさ
 みくらうまは
 小おとがれ
 のえあま
 見うとむ
 あまうあむ
 むんくらと
 見とびよ
 てらちよ
 むえち
 まを小
 むくれ
 あり



嘉永六年癸丑孟陬發市標目

種員作國輝画



兒雷也豪傑譚

廿一篇 柳下亭種員作
廿二篇 一雄齋國輝画

今業平昔面影

六篇
七篇

祥瑞白菊物語

五篇
六篇

新編金瓶梅全輯

自初編至十編 曲亭馬琴翁作
大尾一陽齋豐國画

書肆甘泉堂芝神明前和泉屋市兵衛版

たね 女房印 一猛齋芳虎画
柳下亭種員作

高砂 義任 七 釘 身 小
登 子 車 小
九四編 小 之 六

種員作
國輝画



上





或曰此稗史の大蛇丸が蛞蝓の短劍を忍ぶ事あり又兒雷也が鱗
 形の大刀を忍由を作さる一書中同趣向の如何と難問されしを
 予應之て曰水滸傳の姦夫淫婦を戮する話兩談あり武松石秀等の
 傳是なり源氏物語の閨房を潜びて別人とちかざる吏兩談あり光君の空
 蟬の臥床を志のひり軒場秋とてらんと白宮が宇治の大姫の探所へ
 潜びく中の君と契りたるは是なり彼は唐山無類の小説此は皇朝の
 無双物語それとて同條で出せり況無根野乘争避忌と残えんと言訳
 いたるののかる拙き著述に對し源氏水滸の二書を引難調理
 小牛力を用常言の未也雀を射鎮西の御曹子を請九尺間の
 家を造み飛彈の内匠を雇ふ等といひら笑ハ客由亦ともれ咲ふ
 餘談みらほりぬ

嘉永甲寅新春 柳下亭種員記

月日記

兒雷也
 豪傑譚
 柳下亭種員作 廿四集
 一雄齋國輝画 上冊





今市 全右衛門



雨田 甚三郎 実ハ 兒雷也



菅
束
七



於
花

菅束七



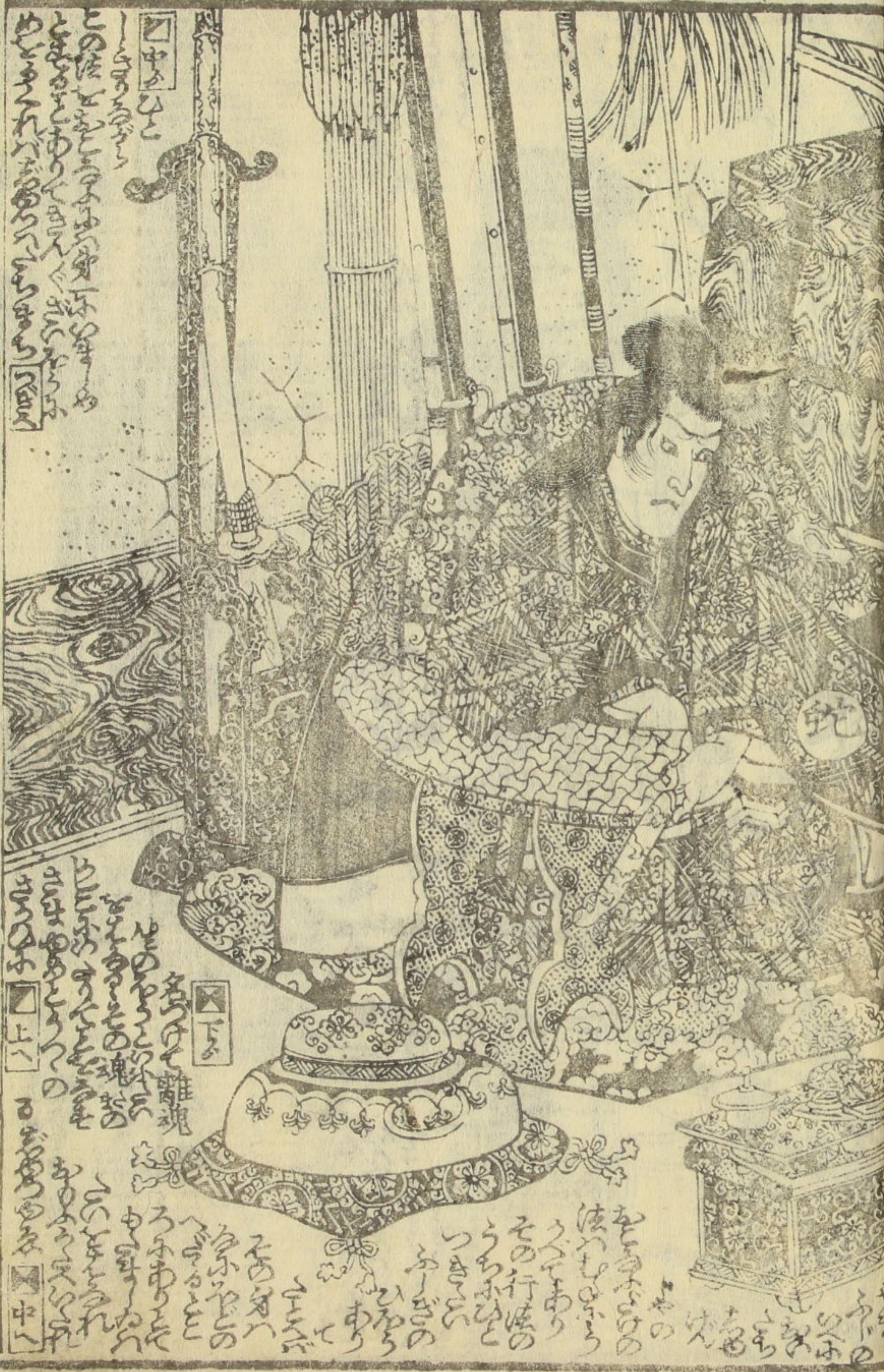
勇婦
綱手

勇婦綱手



岩倉
道全

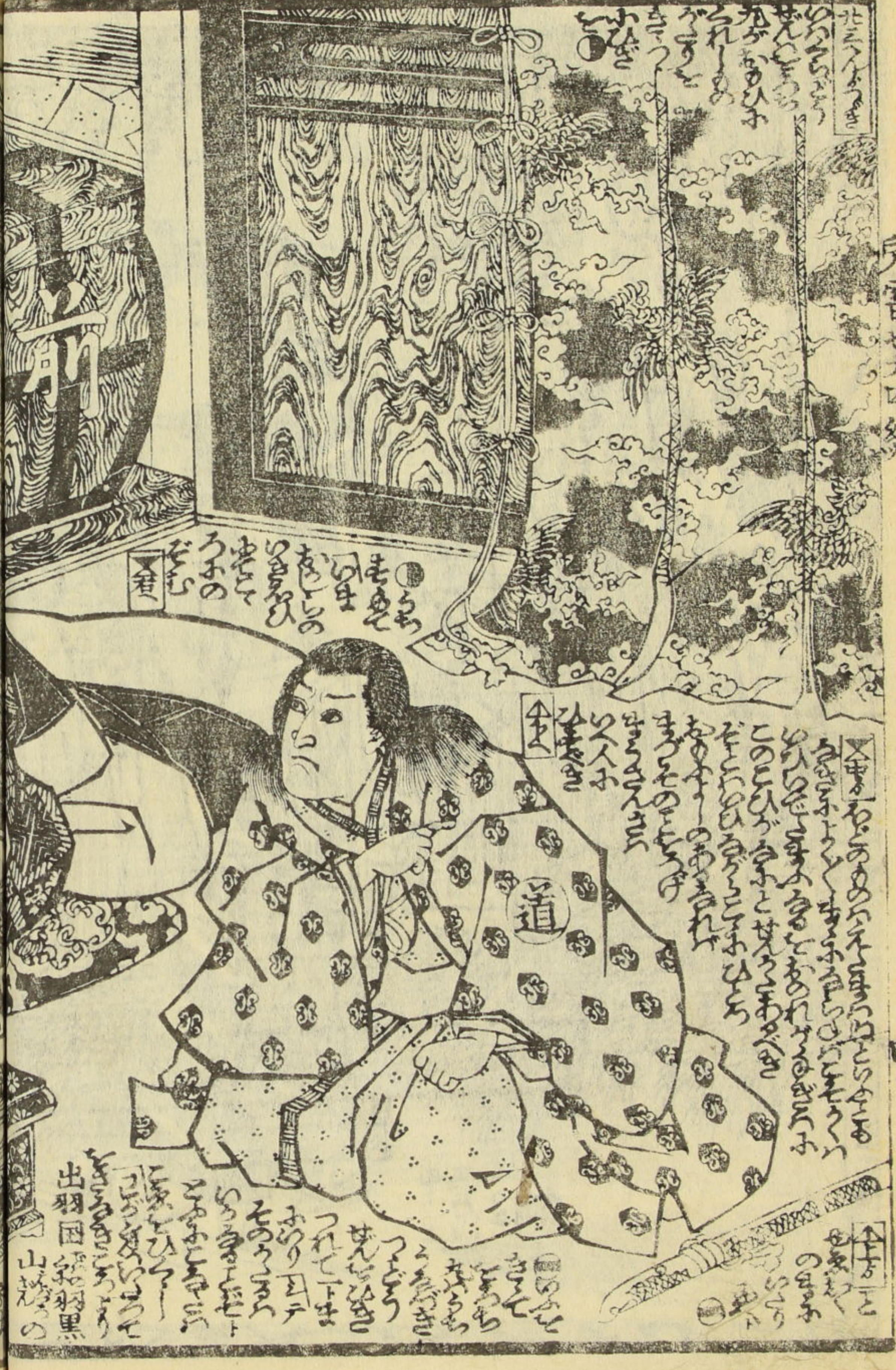
岩倉道全



中
下
上

その行儀の
うちおひと
ついであり
法もいふ
をるはらの
山越の

山越の



前

中
下
上

出羽
山越の

その行儀の
うちおひと
ついであり
法もいふ
をるはらの
山越の

山越の



又左のわらうらまのつらみ
とひらりて垢離にせり
ののりまるとこ七日連
理木破りの柳のまはり
横摩木とてまはり
六天の魔王とてまはり
るひらりてついでついで
よりついでついでついで

ついでついでついで
ついでついでついで
ついでついでついで
ついでついでついで
ついでついでついで
ついでついでついで
ついでついでついで
ついでついでついで
ついでついでついで
ついでついでついで



此火の大蛇九つ
松明の闇夜の
中ふらふらと
見えぬ
鳥居七カ所
鳥居七カ所
鳥居七カ所
鳥居七カ所
鳥居七カ所
鳥居七カ所
鳥居七カ所
鳥居七カ所
鳥居七カ所
鳥居七カ所

鳥居七カ所
鳥居七カ所
鳥居七カ所
鳥居七カ所
鳥居七カ所
鳥居七カ所
鳥居七カ所
鳥居七カ所
鳥居七カ所
鳥居七カ所

種員作國輝画



嘉永七甲寅年
孟春新板目錄

兒雷也
豪傑譚

廿四編ヨリ
廿七編マテ

柳下亭種員作
一雄齋國輝画

兒雷也
初編再板
二編

仮名一休草紙
及古

五編
六編
七編
柳下亭種員作
一雄齋國輝画

小女郎如心掌環

三編
大尾
曲亭馬琴作
一勇齋國芳画

照天松操月鹿毛

初編
二編
春風亭柳枝作
一雄齋國輝画

風俗淺間嶽

初編
二編
種員技合
種久抄録
國貞畫

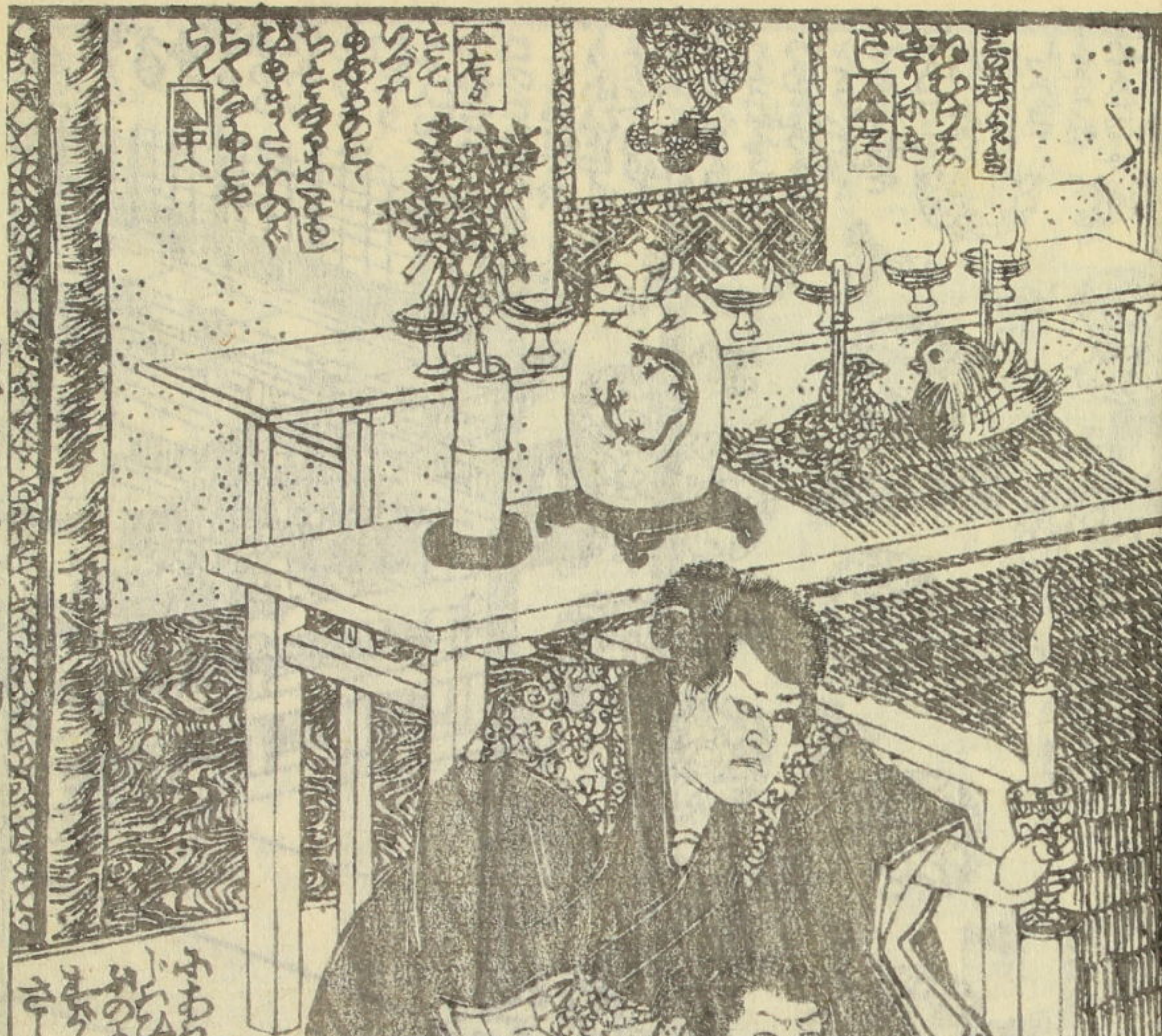
嘉永 寅山
正月發販
兒雷也
毫侏譚
廿四編



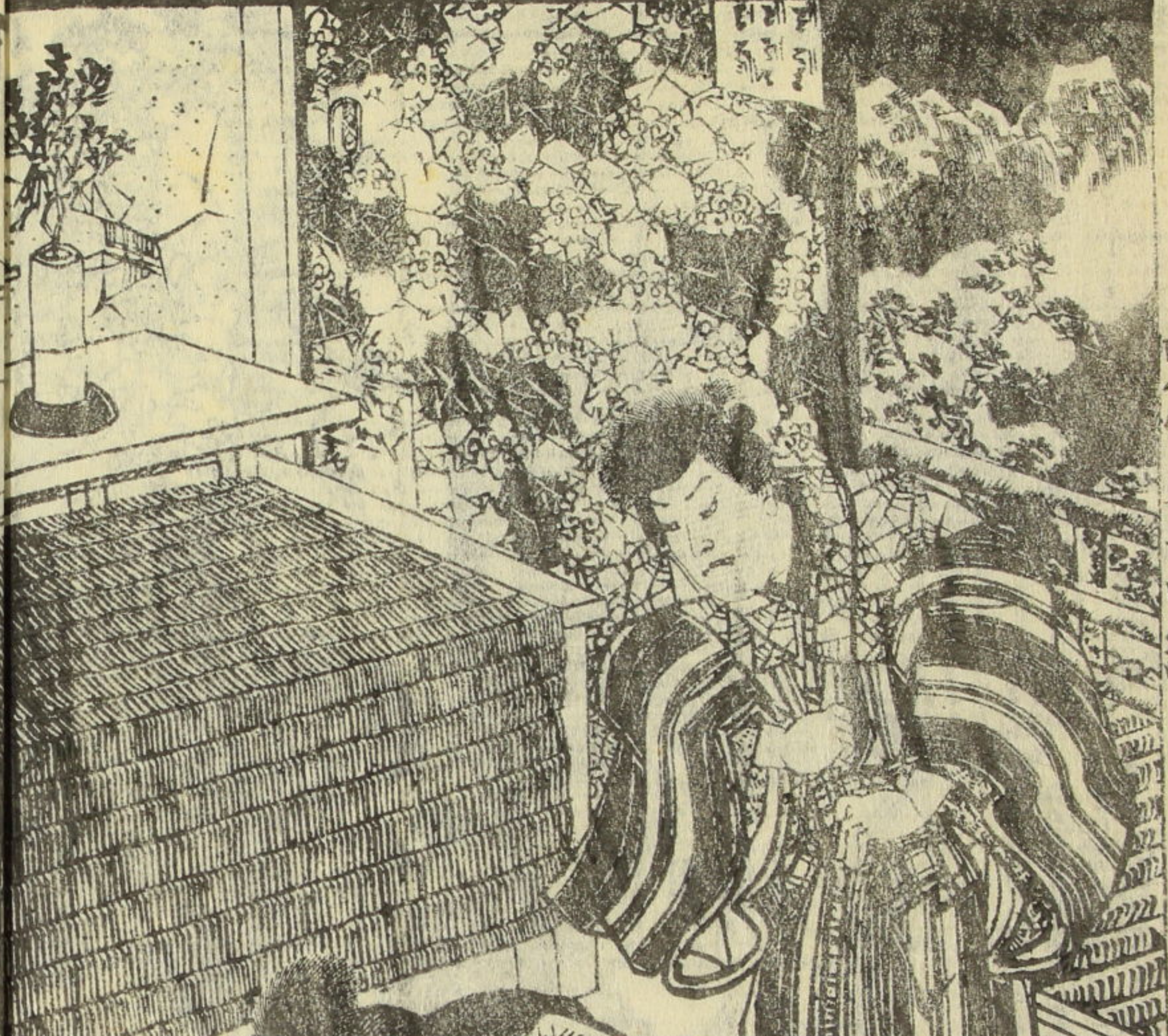
介題
幽子
國名

下





Handwritten Japanese text in vertical columns, including the characters '道' and '中'.

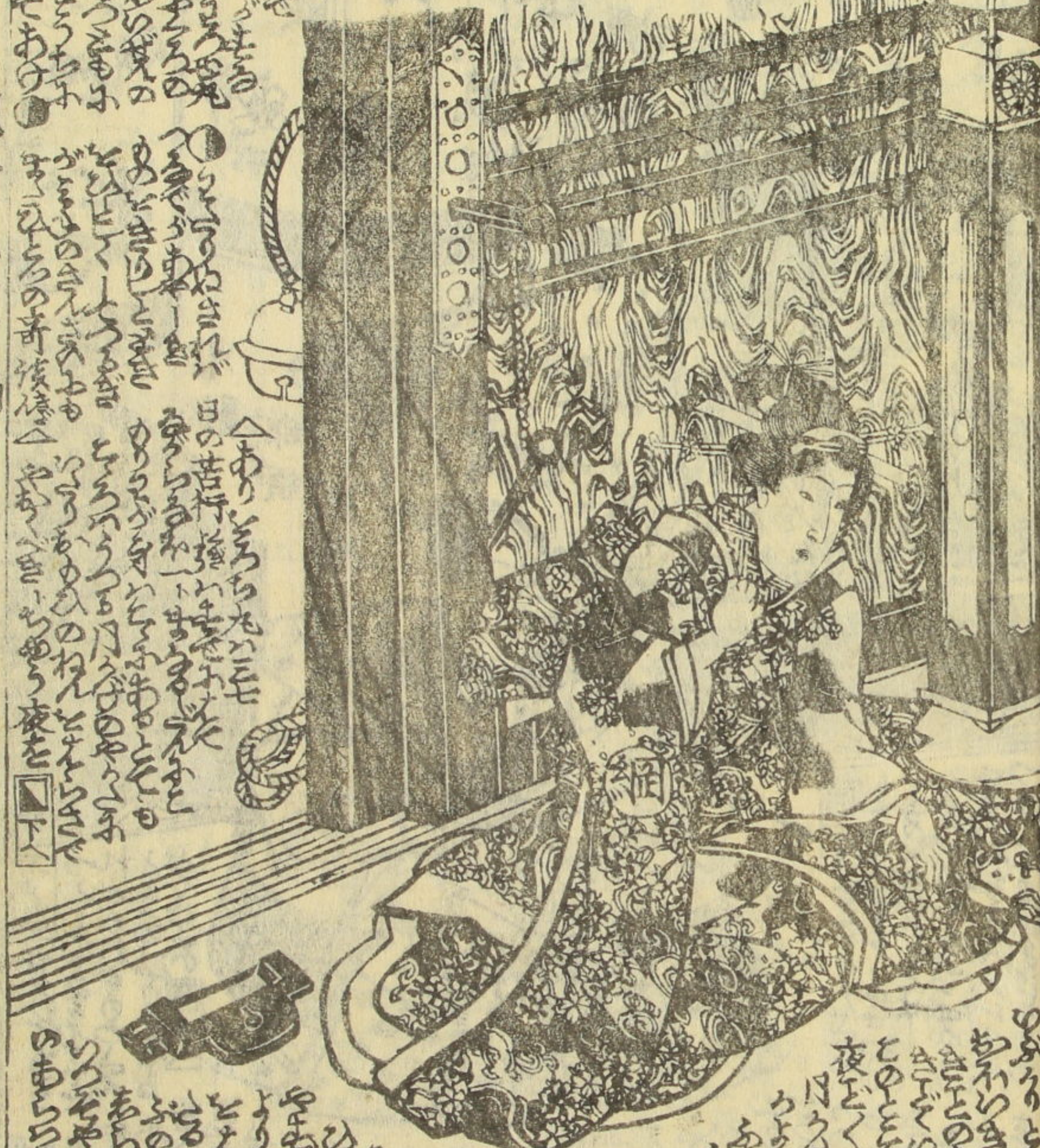


Handwritten Japanese text in vertical columns, including the characters '中' and '道'.

Handwritten text on the right edge of the page.

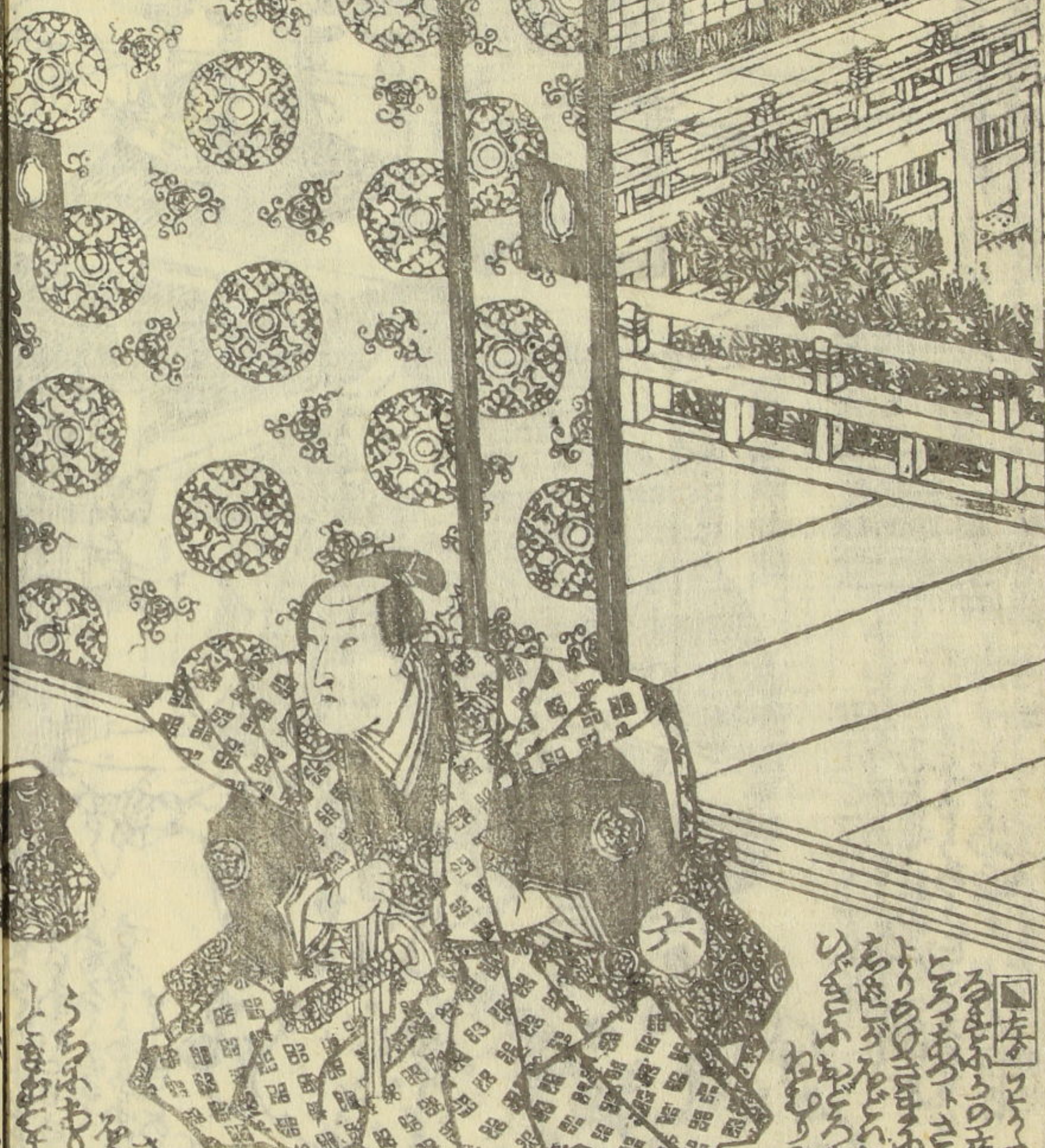
Handwritten text on the right edge of the page.

Handwritten text in a cursive script, likely a form of shorthand or a specific dialect, located at the top of the left page.



Handwritten text in a cursive script, located at the bottom of the left page.

Handwritten text in a cursive script, located at the top of the right page.



Handwritten text in a cursive script, located at the bottom of the right page.

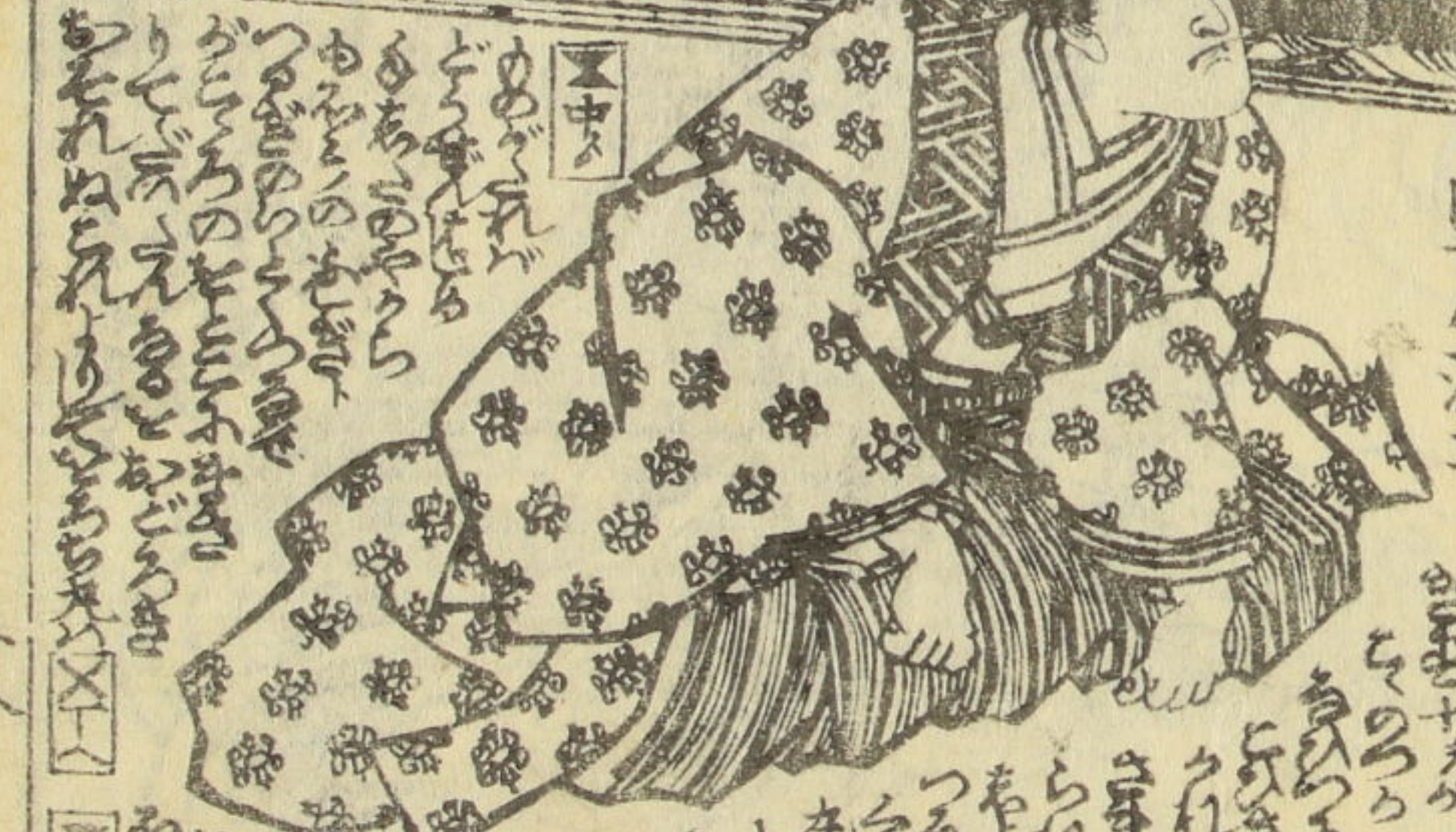
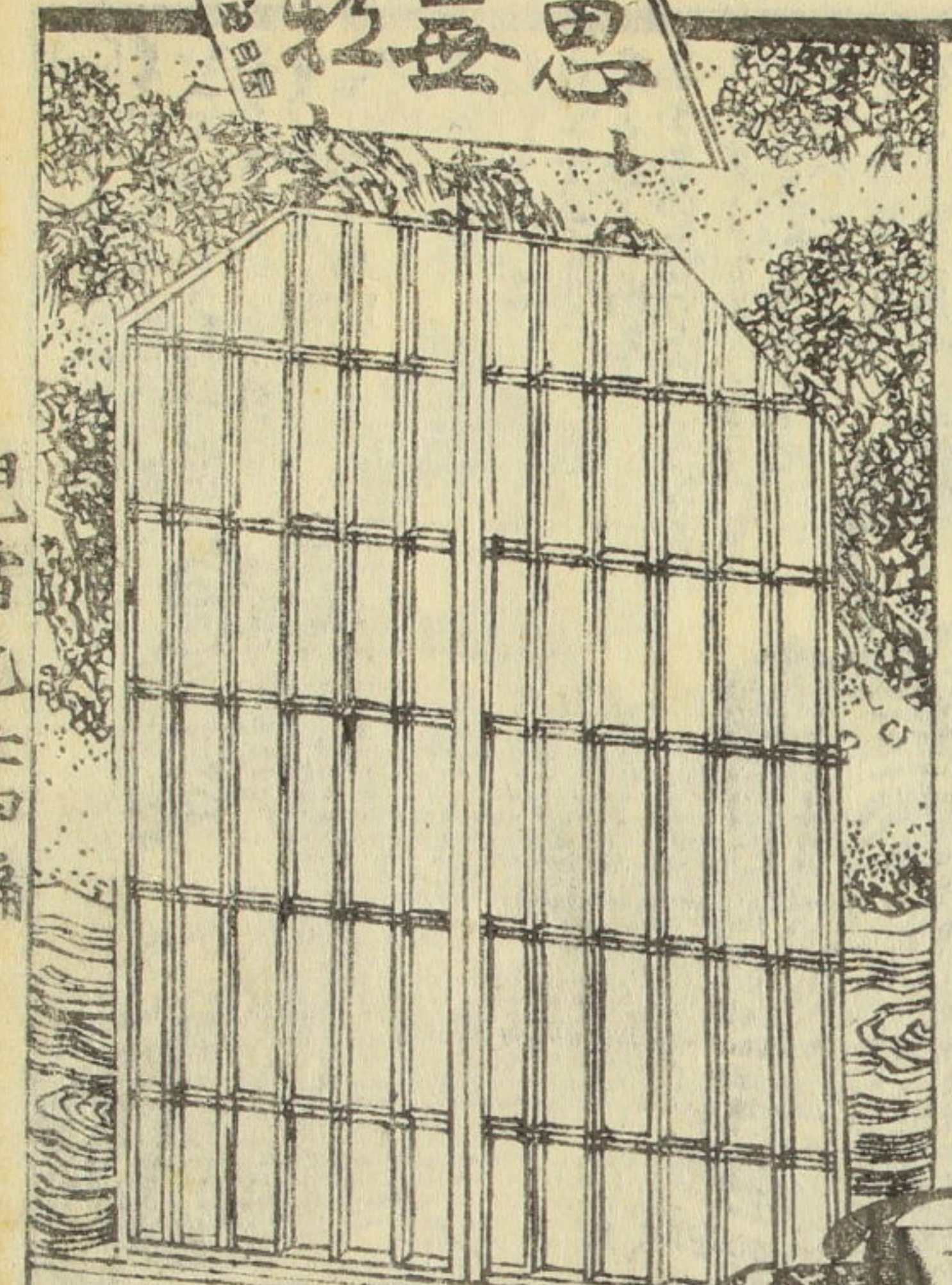
Vertical text on the left margin of the left page.

Vertical text on the left margin of the left page.

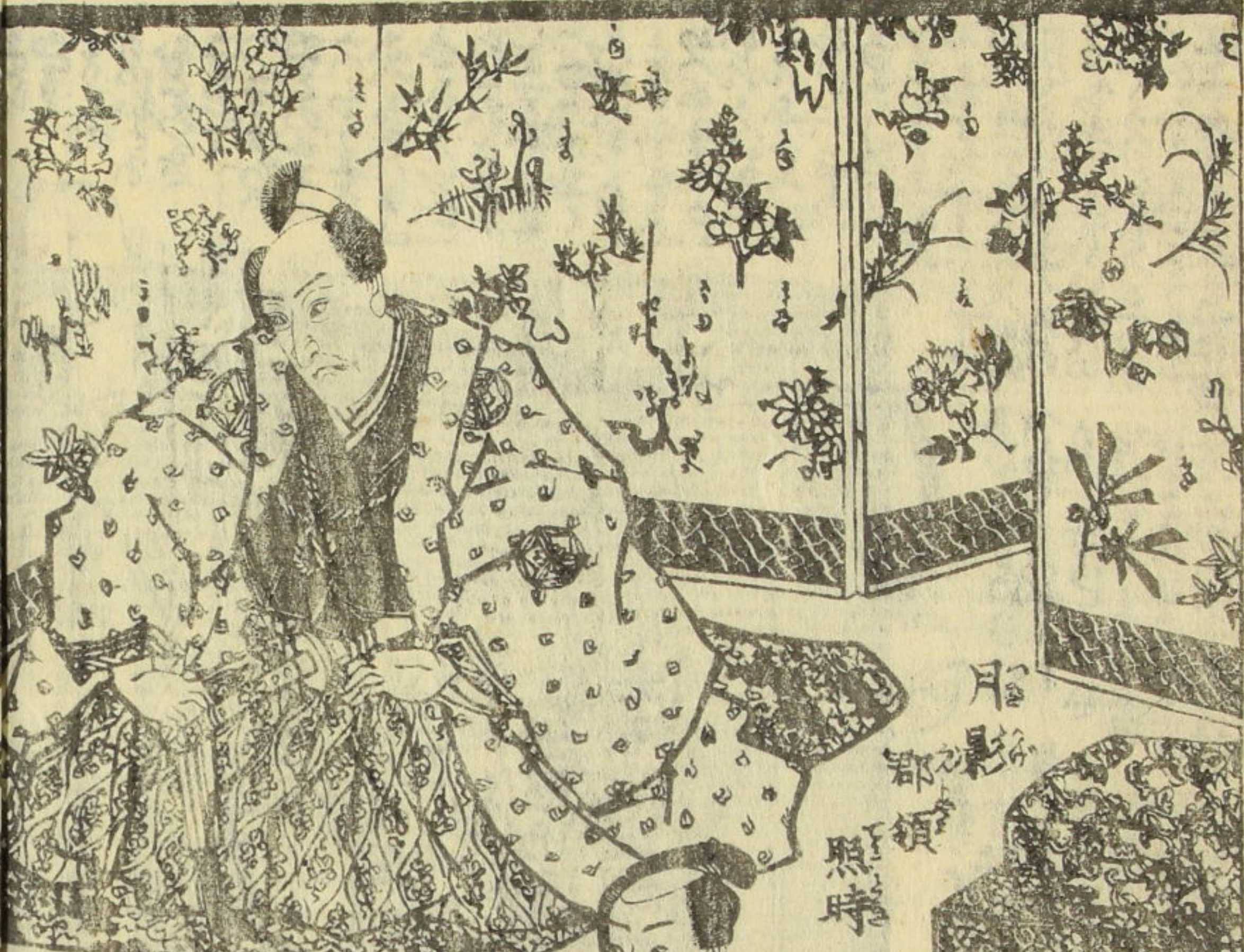
Vertical text on the right margin of the right page.

Vertical text on the right margin of the right page.

思無私



Vertical columns of handwritten Japanese text below the kneeling man.



Vertical columns of handwritten Japanese text below the kneeling woman.

Vertical text on the left edge of the page.

Vertical text on the right edge of the page.

郡領 照時

更科家 使者 鹽尻源三

Vertical text block on the right page.

Vertical text block on the right page.



月影郡領の令室

月影郡領の令室
 玉橋御前
 玉橋御前
 玉橋御前

月影郡領の令室
 玉橋御前

玉橋御前
 玉橋御前
 玉橋御前



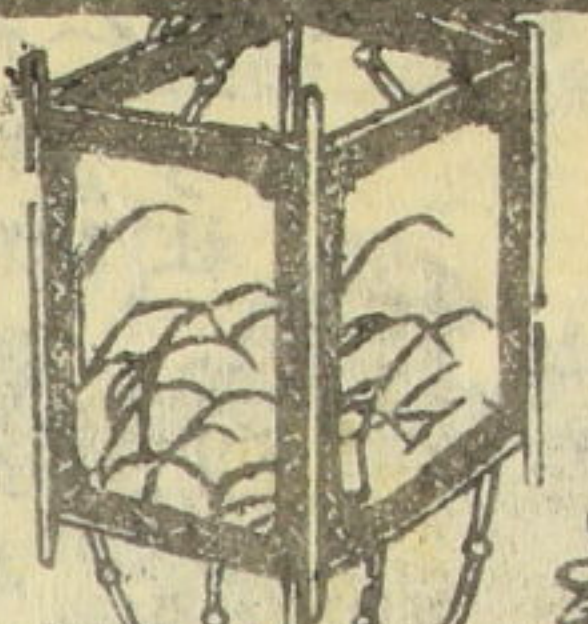
玉橋御前
 玉橋御前
 玉橋御前

玉橋御前
 玉橋御前
 玉橋御前

玉橋御前
 玉橋御前
 玉橋御前

玉橋御前

玉橋御前



身置也九四編
一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

玉壺空肌膏
一月三十六

奇功紙一紙

製本所 王樓 賣弘所 柳下亭
真主藤石坂下



浄書

箕田

青洲

種員作國輝画

嘉永七

甲寅

新春

發行

目錄記

女郎花五色石臺

六編 折下多種員他
七編 一雄齋國輝画

新編金瓶梅

初編 十編 大尾
曲亭馬琴作
一陽齋豊國画

黄金水久空盃

初編 二編 出板
為永美水他
秋川國貞画

一雄齋國輝画
兒雷也豪傑双六

此は、一雄齋國輝画の、
初編、二編、三編、四編、五編、六編、七編、八編、九編、十編、十一編、十二編、十三編、十四編、十五編、十六編、十七編、十八編、十九編、二十編、二十一編、二十二編、二十三編、二十四編、二十五編、二十六編、二十七編、二十八編、二十九編、三十編、三十一編、三十二編、三十三編、三十四編、三十五編、三十六編、三十七編、三十八編、三十九編、四十編、四十一編、四十二編、四十三編、四十四編、四十五編、四十六編、四十七編、四十八編、四十九編、五十編、五十一編、五十二編、五十三編、五十四編、五十五編、五十六編、五十七編、五十八編、五十九編、六十編、六十一編、六十二編、六十三編、六十四編、六十五編、六十六編、六十七編、六十八編、六十九編、七十編、七十一編、七十二編、七十三編、七十四編、七十五編、七十六編、七十七編、七十八編、七十九編、八十編、八十一編、八十二編、八十三編、八十四編、八十五編、八十六編、八十七編、八十八編、八十九編、九十編、九十一編、九十二編、九十三編、九十四編、九十五編、九十六編、九十七編、九十八編、九十九編、一百編

小倉百人一首姫文庫

極彩色
小本一冊

古今俳人百撰

中本 一冊
荒本田中武也
若め蓑太り
いりては他と如し

芝神明前 甘泉堂 和泉屋市兵衛板



德

壽

長

志之

豪傑

物語

身廿四編

柳之亭種員作
一雄齋國輝画

